

ヤマトHD、マスコットキャラ28年ぶりリニューアル

Edited By LogisticsToday On 2019/10/23



▲28年ぶりに一新されたクロネコ（左）とシロネコ（出所：ヤマトHD）

ヤマトホールディングスは23日、同社グループが11月29日に創業100周年を迎えるにあたって1991年に誕生し、長らく親しまれてきたキャラクター「クロネコ・シロネコ」を28年ぶりにリニューアルすることを発表し、新デザインを公表した。

新デザインを制作したのは、これまでもJR東日本の「Suicaのペンギン」や千葉県のマスコット「チーバくん」などを手掛けたキャラクター作家の坂崎千春氏。

坂崎氏は「シンプル」「親しみやすい」「調和」の3つを重視。2体の目の色を同社のイメージカラーである黄色と緑にし、丸い目と微笑んだ口元、またクロネコは上半身ががっちり体型、白猫は下半身をふっくらさせたかわいらしい体型にして、調和を図ったという。

同社では「新しいキャラクターがこれまで以上に長く、深く愛され、そして育ててもらえる存在となることを目指す」としている。

Article printed from Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト : <http://www.logi-today.com>

URL to article : <http://www.logi-today.com/355145>

Copyright © 2020 Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト. All rights reserved.